



艦これのおまけ本2 ~鎮守府えろおんらいんにゅーす~

成人向け



～秘書艦武蔵とお尻で～

「やっぱりアナルが弱点だったか…」

「はッ…馬鹿者ッ…そんな事あるわけガッ…♡はひッ…♡」

「ちよつと突いてやるだけでこんなに締め付けてくるぞ?」

「フンッ…」

「こんな粗末なモノでは武蔵は屈せぬぞッ…」

ビクッ

ビクッ

は♡

お尻

お尻

は♡

お尻

お尻

お尻

お尻

お尻

お尻

お尻

「そうか…じゃあもっと激しくしてやらないとな…」

「な、何ッ…ちよつと待ッ…♡」

「武蔵の装甲ならこれくらい耐えられるだろう?」

「ひゃめろお♡♡♡」

「ほら、ホントは感じ過ぎて気持ちいいんだろ? イッて素直になるんだッ…」

「んおおおおおお♡♡♡」

「出るぞッ…」

「おお…♥おひりッ…♥おっ…♥
あつつい提督燃料が来てりゅッ…」

「どうだ気持ち良かったろう？」

「はひ…♥武蔵のお尻
提督にすぼすぼされて
イっちゃいまひたあ…♥」



「まったく、お尻でよがって
いってしまうなんて
武蔵はホント変態だな…」
「はひ…♥武蔵はお尻で気持ち
良くなってしまっ変態戦艦
なんじゃあ…♥」

「武蔵が秘書艦の時は毎日
お尻に燃料注いでやるからな…」

～加賀さんが机の下に～



「ささきさま以外に用があるって
言っ出てっちやっただかな？」
「あれ？秘書艦の加賀は？」
「島風ちゃんお疲れ様！
今日はもう休んでいいよ」
「ささきさま、遠征任務終了したよ」



「帰ってやるのおっそーい。
提督を一人にして秘書艦失格
じゃないの？」
「いやいや、そんな事は
無いと思うぞ」
「ねえ、でーとく♡島風も
たまには秘書艦にしてよ♡」
「ま、まあ、考えておくよ」



「あれ、とくちよつと顔が赤い気がするけど大丈夫？風邪でもひいた？」

「そッ、そんな事ないよ大丈夫大丈夫。」

「大丈夫だから島風ちゃんはやつくり休んで。」

「うん、じゃあ今日は島風もつ休むから秘書艦の件、よんくはん。」



「あんなに激しくしたら島風ちゃんに気付かれちゃうかもしれないじゃないか…つて…加賀さん、ひよつとしてちよつと妬いちゃった？」

「そんな事はないけれど？」

「心配しなくても秘書艦は加賀さんだからね。」

「(心)は譲れません…♡」

「提督のツっ…♥あつっいの
子宮タンクに来たあ…♥」
「くっ…子宮口が吸い付いてくるツっ…
長門は食いしん坊だなあ」
「でも、戦艦の補給はこんなもんじゃ
全然足りないだろう？」
「はひ…♥もっともっといっばい
満タンまで補給してください…♥」





艦これのおまけ本2 ~鎮守府えろおんらいんにゅーす~

著者	●マブチヨコ_m
発行サークル	●うにゃらら大飯店
発行日	●2013/12/30
印刷所	●ねこのしっぽ様
Hp	● http://www.unyarara.com/
Pixiv	● http://www.pixiv.net/member.php?id=473481
Twitter	● http://twitter.com/mabuchoco_m